



■兵庫県支部だより

平成27年5月31日
事業部

【自主防災組織の活動を支援します！】

ひょうご安全の日推進県民会議とNPO法人兵庫県防災士会は、地域防災力強化に向けて地域の防災訓練や研修会に専門家(指導員)を派遣しております。地域での防災訓練や会合でのアドバイス、子供向けのぼうさい教室など様々な対応が出来ますので、お気軽にお問い合わせください。

【実施期間】

平成27年4月から平成28年3月

【派遣の対象となる団体】

自治会、自主防災組織、まちづくり協議会、防災福祉コミュニティ、管理組合など、地域の安心安全にかかわる団体

【支援内容】

無料で近隣指導員(防災士)を派遣。

地域の実情を踏まえて、ワークショップや防災訓練の指導をします。

【お問い合わせ、お申込み先】

◎ NPO 法人 兵庫県防災士会 事務局

〒662-0075 西宮市南越木岩町 2-24-302(日東ビル)

電話 (0798)70-0337 Fax (0798)70-0338

◎ ひょうご安全の日推進県民会議事務局(兵庫県消防課)

〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1

電話 (078)362-9819 Fax (078)362-9915

自主防災組織の活動を支援します!



訓練をしたいけど何をしたらいいのかわからない

いつもと違う防災研修会をしてみたい

女性や子供が参加できる訓練ってある?

講演会の先生は誰にしたらいい?

防災マップを作るのに何を準備したらいい?

もっと実践的な訓練をやってみたい

自主防災組織はあるけど何も活動出来てない

などのお悩みはありませんか?

ひょうご安全の日推進県民会議では、地域防災力の向上にむけて、兵庫県防災士会から専門家(指導員)を派遣し、地域の実態を踏まえながら、自主防災組織などが実施するワークショップや防災訓練などを支援します。

実施期間 平成27年4月から平成28年3月	
派遣の対象となる団体 自主防災組織など (自主防災会・まちづくり協議会・防災福祉コミュニティ・自治会・防災リーダーの会・管理組合など)	
支援内容 無料で近隣指導員(防災士等)を派遣。 地域の実情を踏まえて、ワークショップや防災訓練の指導をします。	
お申込み方法 指導員派遣を希望される団体は、裏面の「防災訓練等指導者派遣申請書」に必要事項を記入のうえ、 派遣希望日の2週間前 までに下記のお問い合わせ先へ提出してください。	

問い合わせ先	
◎NPO法人 兵庫県防災士会 事務局	〒662-0075 西宮市南緑木町2-24-302 TEL.0798-70-0337 (直通) FAX.0798-70-0338 TEL.0798-72-1300 (代表) FAX.078-330-1019 Mail jimukyoku@npo-hyogoken-bousaishikai.net
◎ひょうご安全の日推進県民会議事務局 (兵庫県消防課)	〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 TEL.078-362-9819 FAX.078-362-9915

申込書様式、その他詳しくは、「ひょうご安全の日」公式サイトをご覧ください
www.19950117hyogo.jp/
ひょうご安全の日

様式第1号

平成 年 月 日

特定非営利活動法人 兵庫県防災士会 理事長 様

申請者	所在地	〒	—
	団体名		
	代表者名	印	

防災訓練等指導員(防災士)派遣申請書

防災訓練・ワークショップ等を実施するにあたり、指導員の派遣等を受けたいので、申請します。

1 指導員の派遣

派遣希望日時	平成 年 月 日 () : ~ :		
	派遣時間 ※研修の日の場合	: ~ :	
派遣希望場所	施設名	所在地	
事業の名称			
事業の目的			
事業の内容			
参加対象者		参加予定人数	人
訓練等の内容 ※派遣を希望するものに○印をつけてください (複数可)	<input type="checkbox"/> A 防災訓練 1 住民参加型避難訓練 2 要援護者避難訓練 3 初期消火訓練 4 応急手当訓練(心肺蘇生法・AED等) 5 その他()		<input type="checkbox"/> C 防災講義 13 災害時の対応(避難・自主防の役割等) 14 住宅の耐震化 15 室内安全・家具等の転倒防止 16 個人や自主防災組織での備蓄 17 住宅再建共済制度の概要 18 阪神・淡路大震災の教訓の継承 19 災害時要援護者支援 20 親子防災学習 21 その他()
	<input type="checkbox"/> B ワークショップ 6 防災まち歩き・危険箇所マップづくり等 7 避難所設置等テーマ別ワークショップ 8 クロスロード等防災ゲーム 9 災害図上訓練「DIG」 10 避難所運営ゲーム「HUG」 11 避難所模擬体験 12 その他()		派遣を希望する防災士がおられる場合はお知らせください。 [氏名:]
小学校区	小学校区	事業の実施状況	毎年実施 [している・していない]

2 担当者及び連絡先 ※派遣する防災士に連絡します

住所	〒 —		
	※ 通知書等はここに送付します。		
氏名			
電話番号		FAX	
E-mail			



【 兵庫県防災士会支援リスト 】



区分	名称	内容	概要
防災訓練	避難誘導訓練	火災や災害発生時を想定した避難方法の講習	○地域の状況に応じて対応
	初期消火訓練	水消火器を活用した消火方法の講習	○水消火器の準備 ○火を消す的
	土のうづくり訓練	土のうの作り方と設置方法等の講習	○土のう袋、スコップ等
	救出救助訓練	家具・什物の倒壊等により閉じ込められたことを想定した救出方法等の講習	○地域の状況に応じて対応
	風水害向け一般避難訓練	台風発生時の避難について、住民・学校・事業所等の状況に応じて訓練を実施	○地域の状況に応じて対応
	地震向け一般避難訓練	地震発生時の避難について、住民・学校・事業所等の状況に応じて訓練を実施	○地域の状況に応じて対応
	津波対応一般避難訓練	津波発生時の避難について、住民・学校・事業所等の状況に応じて訓練を実施	○地域の状況に応じて対応
	要援護者避難訓練	要援護者の避難について、住民・福祉施設等の状況に応じて訓練を実施	○地域の状況に応じて対応
	避難所開設訓練(実働)	災害時の避難所開設を想定し、実際の避難所を活用して訓練を実施	○地域の状況に応じて対応
	大規模施設向け来客避難訓練	大規模小売店舗、公共施設等不特定多数が利用する施設を対象とした訓練の実施	○地域の状況に応じて対応
	シェイクアウト訓練	合図により参加者が一斉に身を守る行動をとる訓練	○地域の状況に応じて対応
救命講習会	簡易応急手当	火災や地震等により怪我を負った場合の対処方法や簡易な手当方法の講習	○地域の状況に応じて対応
	AED操作・心肺蘇生法	AEDの操作方法や人工呼吸等心肺蘇生法の講習	○AED、心肺蘇生訓練用 人形等の準備 ○マウス等消耗品
	搬送法	怪我人を搬送する方法の講習 (担架がある場合、ない場合の両方)	○担架がない場合は毛布等
	消火設備の使い方	消火栓や施設の消火設備等の使用方法の講習	○消火栓等の設備
	非常用工具の使い方	自主防災組織が保管している救出時に必要な工具等の使い方の講習	○非常用工具の準備
防災講義	災害の教訓① 阪神・淡路大震災の教訓	・震災時の応急対応 ・避難所での生活 ・高齢者の生活支援 等 震災の復旧・復興過程での教訓についての説明	○プロジェクトの準備 ○震災未経験の者も対応可
	災害の教訓② 豊岡水害、佐用水害等風水害での教訓	・事前の備えや直前の対応のあり方 ・風水害における避難の方法 ・被災後の課題 等 過去の風水害の教訓を踏まえた対応方法についての説明	○プロジェクトの準備
	災害の教訓③ 東日本大震災の教訓と課題	・東日本大震災の被災状況 ・地震メカニズム ・津波避難での問題点 ・避難所生活の課題 ・復旧・復興における課題 等 東日本大震災の経験を踏まえた諸課題についての説明	○プロジェクトの準備
	災害への備え①	・地震のメカニズムと被害想定	○プロジェクトの準備

防災講義	南海トラフ地震への備え	・長周期振動等地震の揺れへの備え ・津波の対策（避難方法等）等 南海トラフ地震への備え、避難等発災時の対応、被災後の取組等について説明	
	災害への備え② 山崎断層帯地震への備え	・地震のメカニズムと被害想定 ・地震の揺れへの備え 等 地震への備えと発災後の対応についての説明	○プロジェクトの準備
	自主防災組織の役割 ① 平常時の自主防災組織の取組	・自主防災組織のねらい ・組織のあり方、防災訓練のノウハウ等活動内容 ・優秀事例の紹介 等 自主防災組織が普段取り組む活動内容の解説	○プロジェクトの準備
	自主防災組織の役割 ② 災害発災時の自主防災組織の活動	・発災直前に準備すること（避難所開設準備等） ・発災時にまず取り組むこと（安否確認等） ・避難所開設後に取り組むこと 等 災害発生時に自主防災組織が取り組む活動内容の解説	○プロジェクトの準備
	家具転倒の防止	阪神・淡路大震災で多くの被害を与えた、家具・什器の転倒防止方法の解説	○プロジェクトの準備
防災体験セミナー	避難所体験	ダンボールや専用パネルを活用した避難所の設置、非常食等の体験	○学校等指定避難所 ○段ボール等パネル、非常食
	非常品持ち出し品体験	災害時に何を持ち出せばよいのか、カードに書かれた品物を選んでリュックに詰めるゲーム	○リュックサック ○品物カード
ぼうさい教室	防災ダック	子ども向けの防災ゲーム。動物のイラストのしぐさを見せて何をすべきか考える。	○防災ダックゲーム
	防災スゴロク	子ども向けの防災ゲーム。スゴロク形式で災害への備え、被災時の対応等を学ぶ	○防災スゴロク
	QQ体操	地震発生時に取り組まないといけないことを体操の形で楽しく学ぶ	○プロジェクトの準備
	おりがみ食器	災害時の生活を理解するため、折り紙を使って食器の作り方を学ぶ	○折り紙
災害図上演習	DIG（図上演習） ～災害時対応訓練	災害が発生したと仮定し、災害時にとるべき行動について地図を用いて検討する訓練	○地域の白地図 ○マジック等文具
	HUG（避難所運営訓練）	災害発生時の避難所の開設、運営について避難所の地図を用いて検討する訓練	○避難所の白地図 ○マジック等文具
	災害対応クロスロード	市民、消防、行政等それぞれの立場で、災害時にどう判断すべきか話し合っ考えるゲーム	○クロスロードカード
	防災まち歩き・マップづくり	自宅や学校から避難所までの経路を実際に歩いて見て、危険箇所や避難時の注意事項を確認その結果を地図に落として参加者で情報を共有	○地域の地図 ○メモ、カメラ等 ○マジック等文具
防災パネル展示	過去の災害や防災・減災方法、地域のハザードマップ等を展示	○展示スペース ○パネル	

特定非営利活動法人兵庫県防災士会 事務局

〒662-0075

兵庫県西宮市南越木岩町2-24-302

TEL 0798-70-0337

FAX 0798-70-0338

